

一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 号 機械振興会館内
 TEL. 03 (3433) 5391 FAX. 03 (3434) 3354
 西日本支部：〒663-8133 兵庫県西宮市上田東町 4-97 甲南電機 (株) 本社内
 TEL. 0798-40-6600 FAX. 0798-40-6645

平成 29 年度技術・標準化合同委員会を開催

平成 29 年 6 月 21 日 (水) 14:00 から 16:30 まで、技術委員会と標準化委員会との合同で技術・標準化合同委員会を開催しました。標準化委員会の委員長は当会の会長が就任することになっており、新任の永久標準化委員会委員長により全体の議事が進められました。初めに永久委員長の開会の挨拶あり、以下のような趣旨のお話がありました。「GDP は 3 四半期連続してプラス成長を遂げ、景気は底堅く推移したと認識しており、このような中、工業会で取りまとめた今年度の需要見通しは、油圧部門で対前年度比 5.2%増の 3119 億円、空気圧部門で対前年度比 4.2%増の 4089 億円、併せて 7,200 億円と予測されており、やや明るい業況が期待できるのではな



技術・標準化合同委員会

主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

技術・標準化合同委員会開催・・・・・・・・・・	1	広報・PR 事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
委員会開催・活動状況		中小企業関連事業・・・・・・・・・・・・・・・・	6
国際交流事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2	振興対策事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
標準化事業／ISO 対策事業・・・・・・・・・・	3	工業会ニュース・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
標準化事業／規格事業・・・・・・・・・・	4	今後の主要行事予定・・・・・・・・・・	7
技術調査事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4	統計資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11

(一社) 日本フルードパワー工業会
 URL : <http://www.jfpa.biz/>

いかと思っております。

ご存知のようにトランプ米大統領の政策運営の不安定化による今後の見通しへの不安感や話題となったフランス大統領選挙ではやや安定感を取り戻したと言えますが、イギリスの総選挙とEU 離脱交渉の開始・お隣韓国の大統領選挙による文政権の誕生等今後の新体制での政治経済動向、そして中東や東アジア地域の地政学リスク等による不透明感もあり、今後の海外の動向にはかなり注意深く見ていく事が重要ではないかと思っております。

さて、会長として、今年度の工業会活動の在り方を考えますに、田中前会長が引かれた、3本柱

① IFPEX2017の成功に向けて、準備と実行を行うこと、② 産学連携事業の一層の充実・活性化を行うこと、③ 「会員のための工業会」として、会員の求める情報の収集・発信に加え、中小企業会員向け研修制度の検討・試行することを着実に推し進めることが重要だと思っております。

このような状況から、ISOやJIS等団体規格等の作成や改廃を審議している標準化委員会、そしてフルードパワーシステム学会との産学連携事業の推進、水圧技術（ADS）を普及促進及びRohs規制やReach規制等を審議いただいている技術委員会の皆様にも、一段と活発な活動が期待されております。

本日の会議は、当工業会事業の根幹をなす両委員会の平成 28 年度の活動報告及び平成 29 年度の活動計画について審議をお願いするものであります。」

次に、新任の安木技術委員会委員長から以下のようなご挨拶がありました。「私の工業会活動としましては、ポンプ・モータ分科会の委員を 10 数年させていただき、昨年は 60 周年記念行事の“デジタルブック フルードパワーの世界”の編集委員をさせていただきました。技術・標準化委員会にも油圧部会の委員として数年にわたって参加させていただいております。このたび技術委員長を仰せつかりましたが微力ながら貢献できるよう努めさせていただきますのでよろしくお願い致します。」

次に参加各委員による自己紹介が行われ、その後、事務局より、イ) 配付資料の確認、ロ) 技術・標準化委員会の構成、ハ) 委員登録について説明を行いました。続いて、技術委員会の活動報告に移り、安木技術委員長の司会で、技術委員会傘下の油圧部会、空気圧部会、水圧部会及び空気圧特許分科会の順で平成 28 年度の活動報告及び平成 29 年度の活動計画の内容説明が行われ、審議の結果特に問題なく承認されました。次に、永久会長の司会に戻り、標準化委員会傘下の ISO 国内対策



挨拶をする永久標準化委員会委員長

部会及び規格部会の平成 28 年度の活動報告並びに平成 29 年度活動計画の内容説明が行われ、審議の結果こちらも特に問題なく承認されました。引き続き、両部会傘下の 20 の分科会について各主査より平成 28 年度活動報告及び平成 29 年度活動計画について説明があり、こちらも滞りなく報告・審議が行われ、特に問題なく承認されました。

また、工業会から工業会規格の旧規格（JOHS 及び JAPS）が 28 年度をもって全て改正・廃止され JFPS シリーズになったこと、若手技術者懇談会のこれまでの活動報告を行い、最後に本年 9 月開催の IFPEX におけるロボットセミナーの紹介がなされました。

最後に、永久新会長より、技術標準化委員会各委員への慰労の言葉によって会議を終了しました。

本年は、雨と強風のため新幹線が運行を止めたため空気圧部会長及びシール分科会委員が会議に参加できなくなるというアクシデントがありましたが、無事終了することができました。

当日の会議には、会長以下 23 名の委員が参加し、その後、永久新会長を囲み懇親会を開催し和気あいあいのうちに散会しました。

委員会開催・活動状況報告

（詳細については各担当者にご照会下さい）

~~~~~  
国際交流事業  
~~~~~

国際委員会及び講演会

日 時 6月28日（水）15:00～17:00
場 所 機振会館 6F 6D-3 会議室
出席者 新開委員長以下 15 名
事務局 藤原、堀江

議 事

定刻に部会長から開会の挨拶があり、その後、経済産業省・通商政策局 通商機構部 国際経済紛争対策室 参事官補佐・上野一英様及び新田亮様を講師として「2017年版不公正貿易報告(中国のサイバーセキュリティ法等)」のテーマで講演会を開催した。

事務局から平成28年度の事業報告案と平成29年度の事業計画案について説明を行い審議の結果、事業報告及び事業計画は承認されました。なお、平成29年度事業計画のうち「海外見本市へのカタログ共同出展事業への参加の可否について」の事前のアンケート調査結果では、PTC-ASIA2017の共同出展予定社はゼロ、MDA-INDIA2018の共同出展予定社も1社のみであり、事務局案をとして今年度は参加見送りを提案し了承を得た。

毎年開催のハノーバーメッセのうち油空圧関連(MDA)の展示は隔年(奇数年)であったのが、来年(2018年)からMDAとIA(産業オートメーション)が合体して毎年開催されることになった。この為視察団実施を毎年にするか従来どおり隔年にするかについて事前にアンケート調査を行ったところ、毎年でも参加3社4名で、隔年参加8社12名の結果を得たことを発表し、とりあえず2018年4月のハノーバーメッセには視察団の派遣は行わず、2019年ハノーバーメッセ視察団の参加を検討することとした。

その後、各委員から最近の海外事情や海外市場動向等について報告並びに討議が行われたのち会議は終了しました。

次回開催：12月の予定

~~~~~  
標準化事業/ISO対策事業  
~~~~~

油空圧シール分科会

日 時 6月13日(火) 13:30 ~ 16:30

場 所 機械振興会館 6-61 会議室

出席者 南主査以下11名

事務局 千葉、前畑

議 事

前回議事録の確認後、JIS 原案作成本委員会(5/30開催済み)でのJIS B 8396改正の審議報告がなされた。委員会での指摘事項の確認及び修正案について審議を行い、6月中に日本規格協会へ提出することとした。

次いで、先月(5/15~19)開催のISOサンアントニオ会議(TC131/SC7、TC131/SC7/WG3、

TC131/SC7/WG4)の報告があった。その中で、継続審議となった議題 ISO 3601-2 (O-rings -Part 2:Housing dimensions for general applications)に関して、本分科会において10月を目途に内容チェックし意見をまとめることとした。

次いで、投票に掛かっているISO/NP 5597について審議した。内容確認したところ、多数の誤記が確認されたため、コメント付きでの反対投票とすることとした。

次回開催：8月31日(木) 機振会館会議室

油空圧継手・ホース分科会

日 時 6月15日(木) 13:30 ~ 15:30

場 所 機械振興会館 6-62 会議室

出席者 板井主査以下10名

事務局 千葉、前畑

議 事

前回議事録の確認後、主査より平成28年度実績と平成29年度計画について説明があった。

次いで、ISO投票関係の審議として、まず、主査より前回分科会(3月)から今回の間のISO投票結果の報告がなされた。その後、新たに投票に掛かっている案件について討議し、ISO/FDIS 6149-4は承認投票、ISO/DIS 18409は意見収集し投票することとした。

次に、ISO/TS 17165-2のJFPS化について討議した。主査の方で事前検討して頂いた改正案を各委員にて確認の上、意見収集し反映させることとした。

最後に、平成29年度計画に挙げているISO 1179-1のJIS化の進め方について討議した。JIS化を進める上で、本ISO規格の適用実績を調査した上で検討・判断する必要があるとの見解となった。

次回開催：9月12日(火) 機振会館会議室

平成29年度技術・標準化合同委員会

日 時 6月21日(水) 14:00 ~ 16:30

場 所 機振会館 6D-4 会議室

出席者 永久会長以下23名

事務局 藤原、千葉、大橋、前畑

議 事

(1頁参照)

空気圧システム分科会

日 時 6月23日(金) 13:15 ~ 16:15

場 所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 増尾主査以下6名

事務局 千葉、前畑

議 事

前回議事録の確認後、ISO 投票に掛かっている ISO/SR 1219-1 について、事前に各委員にて検討した結果について内容確認すると共に、空気圧回路図記号として実際に使用しているもので本 ISO 規格に未掲載のものを掲載要請するか否かについて討議した。同一掲載されている油圧回路図記号に対する油圧システム分科会の意見も聞き、次回（8月）の分科会で継続審議することとした。次回開催：8月4日（金）機振会館会議室

*ISOの動き

投票に付されている ISO 規格案

- ISO/FDIS 4406 (Ed 3) Hydraulic fluid power -- Fluids -- Method for coding the level of contamination by solid particles
- ISO/FDIS 6149-4 (Ed 2) Connections for fluid power and general use -- Ports and stud ends with ISO 261 metric threads and O-ring sealing -- Part 4: Dimensions, design, test methods and requirements for external hex and internal hex port plugs
- ISO/FDIS 12669 Hydraulic fluid power -- Method for determining the required cleanliness level (RCL) of a system
- ISO/FDIS 6301-1 (Ed 4) Pneumatic fluid power -- Compressed-air lubricators -- Part 1: Main characteristics to be included in supplier's literature and product-marking requirements
- ISO/FDIS 5782-1 (Ed 3) Pneumatic fluid power -- Compressed air filters -- Part 1: Main characteristics to be included in suppliers' literature and product marking requirements
- ISO/DIS 8139 (Ed 4) Pneumatic fluid power -- Cylinders, 1 000 kPa (10 bar) series -- Mounting dimensions of rod-end spherical eyes
- ISO/DIS 8140 (Ed 4) Pneumatic fluid power -- Cylinders, 1 000 kPa (10 bar) series -- Mounting dimensions of rod-end clevises
- ISO/DIS 21018-4 (Ed 2) Hydraulic fluid power -- Monitoring the level of particulate contamination in the fluid -- Part 4: Use of the light extinction technique
- ISO/DIS 20145 Pneumatic fluid power -- Test methods for measuring acoustic emission pressure levels of exhaust silencers

~~~~~  
標準化事業／規格事業  
~~~~~

油空圧シリンダ分科会

日 時 6月9日（金）13:30～16:30
場 所 機械振興会館 6-62 会議室
出席者 樫本主査以下7名
事務局 千葉、前畑
議 事

前回議事録の確認後、ISO 投票に掛かっている ISO/SR 6537、ISO/SR 10100、ISO/SR 8139、及び ISO/SR 8140 について審議した。その結果、ISO/SR 6537 は前回投票と同一の廃止にて投票し、それ以外は内容に問題ないためコンファームにて投票することとした。

次に、JIS B 8366-3/-4 の改正について討議した。本文については現 JIS を改正し、解説については新規に作成する方向で作業を進めることとした。

次回開催：9月15日（金）IFPEX 会場内会議室

空気圧バルブ分科会

日 時 6月29日（木）13:30～16:50
場 所 機械振興会館 6-60 会議室
出席者 石毛主査以下5名
事務局 千葉、前畑
議 事

前回議事録の確認後、JIS 公募区分 A (H29/4 開始分) に申請した案件の JIS B 8376 「空気圧用速度制御弁」の見直しについて、前回からの継続審議を実施した。JIS 制定・改正に関して、今年度から原案作成開始から発行までの期間を短縮する動きがあるため、それに沿うよう改正作業を進めることとした。

次回開催：8月24日（木）機振会館会議室

~~~~~  
技術調査事業  
~~~~~

技術委員会空気圧部会第536回特許分科会

日 時 6月23日（金）12:00～17:00
場 所 大山崎ふるさとセンター 小会議室 1
出席者 細田幹事以下4名
事務局 吉田
議 事

はじめに前回議事録及び配付資料の確認を行った。公報の検討と無効理由調査について3件に

ついて引き続きウォッチングを継続することとした。1件については調査の方向性を検討し追加調査を依頼することとした。1件については引き続き調査することとした。1件については鑑定書を依頼することとした。特許異議申立て及び無効審判・検討経過チェック表の更新を確認した。
次回開催：7月28日（金）機振会館6-62会議室

技術委員会 水圧仕様技術調査WG（平29第3回）
日時 6月30日（金）13：15～15：00
場所 機械振興会館 B2-2 会議室
出席者 黒須寛主査以下6名
事務局 宮川、大橋
議 事

1. 市販水圧機器の現状調査

前回決めた機器と調査担当毎に、調査内容・手法・調査状況の中間報告を行った。機器は①配管・継手、②ポンプ・モータ、③制御弁、④アクチュエータ、⑤シリンダ・シール、の5区分であり、今後、対象機器の範囲、最新データなど相互に提供しあいながら、分析を継続していくこととした。

次回開催：7月19日（水）、機振会館

技術委員会 水圧部会（平29年度第3回）
—IFPEX 出展社会議—

日時 6月30日（金）15：00～17：00
場所 機械振興会館 B2-2 会議室
出席者 宮川部会長以下12名
事務局 大橋
議 事

1. IFPEX2017 準備打合せ

前回に引き続きフジサンケイビジネスアイ殿の出席を得て、水圧コーナーレイアウトと展示形態の詳細検討を行い、案内パンフレット表紙案及び内容を決定した。“水が機械を動かすⅢ”及び“サプライヤーリスト”、各社及び共通パネル類についても現状と今後の日程を確認した。

案内パンフレットは最終出稿日を7/7とし、各社・各大学の必要部数と送付先も調査後連絡する。印刷完了は7/13（木）予定。

併せて、国際標準化推進委員会の大学側WGポスター雛形の検討、会場での上映候補となる水圧駆動応用装置の動画の確認などを行った。

次回開催：7月19日（水）、機振会館

~~~~~  
広報・PR 事業

~~~~~

第117回編集委員会WG
日時 6月6日（火）14：00～17：00
場所 機振会館6-64会議室
出席者 宮主査以下10名
事務局 大橋
議 事

1. VOL. 31, NO. 3（夏号）進捗

記事は、概ね順調に入稿しているが、IFPEXの主な見どころ広告の申し込みが今一つ伸びず、事務局から個別に打診中である。

2. VOL. 31, NO. 4（秋号）とIFPEX参観記執筆

通常記事は執筆依頼もほぼ完了し一部入稿している。特集記事のIFPEX参観記は、近々、編集委員に各社1名、他の会員会社数社に候補者選出の依頼を行う。併せて編集委員には油圧・空気圧・水圧のユーザーから各1名の執筆候補者を推薦してもらうこととした。

3. 記事提案

来年新年号からの記事提案として、「身近なフルードパワー」「フルードパワーの挑戦」は増えてきたが、「技術講座」「海外の窓」「ずいひつ」の候補がないため、改めて募ることとした。うち「ずいひつ」は従来からの輪番を確認し、改めて編集委員に依頼する。

4. 若手特集企画の進め方、ほか

若手特集については、前回の審議に基づく更新案が宮主査から提出され、検討の結果、数名のチームを構成して進めることとした。編集委員による訪問インタビュー方式でなく、アンケートに答えていただき委員が編集する方式を基本として来年春号スタートを目途とする。執筆候補は、今後、チームから募集の依頼を行う。

配布先の拡大については検討を継続し、Web掲載は一時保留とする。

次回開催：

- ・第118回WG 8月30日（水）14～機振会館6-60
- ・第92回委員会 10月6日（金）15～伊豆高原

~~~~~  
中小企業関連事業  
~~~~~

中小企業委員会WG
日時 6月2日（金）15：00～17：00
場所 機械振興会館3階311 JFPA 会議室
出席者 13名（全員出席）
事務局 堀江、
議 事

新年度第1回のWGであり、幹事が交代となるため自己紹介を行った後、事務局の進行により議

事を進めた。

1. 平成 28 年度活動の確認と平成 29 年度予定
昨年度秋の研修視察(台湾地場 1 社、日系 2 社)、同機関誌への報告を確認後、本年度 2 回目の委員会(7/12 開催、拡大合同)を行うことを紹介した。
2. 研修視察行事について
秋の研修視察日程及び訪問先候補について、今年度は国内研修視察ということで昨年度のアンケート結果と従来の訪問先などを参考に討議した。その結果、10/ 20(金)～21(土)に北陸地域の訪問候補企業に打診を開始することになった。具体的計画は 6 月末を目途に立案することとした。
3. 油圧技能検定講座(当会主催)の進め方(意見)。
 - ・講座は芯出し実技試験対策に絞って進めた方がいい。
 - ・2017 年 9 月からスタートさせることを目標に詰めていく。

~~~~~  
振興対策事業  
~~~~~

IFPEX2017 実行委員会

日 時 6 月 2 日(金) 15:30～17:15
場 所 フジサンケイビル 8 階会議室
出席者 矢島委員長以下 14 名
事務局 藤原、唯根 (JFPA)
荒井、富山 (フジサンケイビル 本社)

議 事

委員長挨拶の後、IFPEX2017 の出展申し込み状況、会場構成(コマワリ)、併催事業、出展者マニュアル等について、事務局から説明した。

- ・有料出展 395 小間(台湾、韓国、タイ、イタリア等海外企業も出展)
- ・水圧テーマコーナー 10 社 30 小間
- ・カレッジ研究発表コーナー 23 研究室 36 小間
- ・FP ロボットコーナー 5 大学 17 小間

招待状送付については、関連工業会の協力を得て、各工業会の会員窓口に送付することとした。

出展者説明会を 6 月 29 日に機械振興会館内で実施する

次回開催: 8 月 25 日(金) フジサンケイビル 8 階会議室

空気圧本部会総会

日 時 6 月 6 日(火)～7 日(水)
場 所 雄山荘会議室
出席者 富田本部長以下 24 名
事務局 藤原、唯根

議 事

平成 29 年度空気圧本部会総会を大阪支部主催

の下、本部会委員及び全国 7 支部の支部長等が参加し開催した。富田本部長の開会の挨拶の後に、平成 28 年度及び平成 29 年度の各支部の活動状況・活動予定について各支部長から報告があった。また、事務局から 5 月に発表した需要見通し及び最近の関連業界の経済動向等について詳細な説明を行った。翌日は瀬田ゴルフコースで懇親ゴルフ会を開催した。

次回開催: 9 月 5 日(火) 機振会館 6-62 会議室

シリンダ部会

日 時 6 月 13 日(火)～14 日(水)
場 所 ㈱クボタ宇都宮工場
出席者 河井部会長以下 5 名
事務局 藤原、唯根
議 事

平成 29 年度シリンダ部会総会として㈱クボタ宇都宮工場の見学と併せて開催した。宇都宮工場では(株)クボタの粉井課長をはじめ大勢の方々から乗用田植機及びコンバインの製造ラインに沿って詳細な説明を受けた。同社の説明によれば製品の性格上季節性による利用状況の変動があるため、生産体制を変動させる生産方式がとられているとのことであった。今回の見学時は田植機の生産が主であった。また、GPS を使った自動運転田植機の実機の説明を受けた。工場視察終了後会議室を借りて部会を開催し、事務局から最近の経済状況等について説明を行った。翌日はサンヒルズカントリークラブにて懇親ゴルフ会を開催した。

~~~~~  
会員ニュース  
~~~~~

☆代表取締役の交代

(正会員)
逢坂工業(株)から代表取締役の交代の連絡がありましたのでお知らせします。

逢坂工業株式会社

(新 任)

代表取締役社長 逢坂 俊彦

(昇 任)

代表取締役会長 逢坂 光豊

(賛助会員)

(株)工進精工所から代表取締役の交代の連絡がありましたのでお知らせします。

株式会社工進精工所

(新 任)

代表取締役社長 菅野 好政
(退任)
代表取締役社長 坂木 祥久

コスモ石油ルブリカンツ(株)から代表取締役の
交代の連絡がありましたのでお知らせします。

コスモ石油ルブリカンツ株式会社
(新任)
代表取締役社長 砂野 義充
(退任)
代表取締役社長 野倉 史章

住商鋼管(株)から代表取締役の交代と本社移転
の連絡がありましたのでお知らせします。

住商鋼管株式会社
(新任)
代表取締役社長 片桐 祐司
(退任)
代表取締役社長 森口 茂

(新本社)
住 所 〒100-0003
東京都千代田区一ツ橋 1-2-2
住友商事竹橋ビル 4階
電 話 03-6551-2665
F A X 03-6551-2670

~~~~~  
工業会ニュース  
~~~~~

☆経産省製造産業局産業機械課課長補佐の異動
今般当会担当の服部嘉博前産業機械課長補佐
が、6月1日付で製造産業局素材産業課課長補佐
にご栄転されました。後任は、同日付で通商政策
局通商政策課工藤 勉課長補佐が就任されまし
た。

6月1日付
服部嘉博 産業機械課課長補佐
→製造産業局素材産業課課長補佐
同日付
工藤 勉 産業機械課課長補佐
←通商政策局通商政策課課長補佐

~~~~~  
今後の主要行事予定  
~~~~~

☆7月12日(水)第2回中小企業委員会
(場 所) KYB-YS 鑄造センター

☆9月13日(水)~15日(金) IFPEX2017
(場 所) 東京ビックサイト東ホール

☆10月26日(木)西日本支部総会
第81回理事会
(場 所) 未定

☆10月27日(金)西日本懇親ゴルフ会
(場 所) 未定

*平成30年
☆1月11日(木)年始会・第82回理事会
(場 所) 東京プリンスホテル(芝公園)

~~~~~  
6月に開催された当会各委員会に出席された皆様  
は以下の通りです。(敬称略)  
~~~~~

平成29年度技術・標準化合同委員会
開催日 6月21日(水)
出席者
標準化委員会委員長

永久秀治(油研工業)
技術委員会委員長
安木秀己(油研工業)
部会長 伊藤和巳(KYB)
" 宮川新平(JFPA)
" 眞田一志(横浜国立大学)
" 樫本晴夫(甲南電機)
委 員 渡辺敏之(TAIYO)
" 渋谷文昭(東京計器)
" 増尾秀三(CKD)
" 馬場賢司(ボッシュ・レックスロス)
" 板井淳一(横浜ゴム)
" 浦井隆宏(ボッシュ・レックスロス)
" 石毛浩二(クロダニューマティクス)
" 小田敏裕(甲南電機)
" 難波竹己(日本ポール)
" 竹内則久(オリオン機械)
" 三浦孝夫(アトラスコプコ)
" 妹尾 満(SMC)
" 井之上紀章(川崎重工業)
" 堀内昭芳(ダイキン工業)
" 安藤隆史(豊興工業)
" 町田哲治(東京計器)
" 相場宣慶(東京計器) "

(国際交流事業)
国際委員会
開催日 6月28日(水)
出席者

委員長	新開 諭 (甲南電機)	〃	門間崇宏 (コガネイ)
委員	北畠多門 (SMC)	〃	張護平 (SMC)
〃	澤田啓支朗 (タイヨーインタナショナル)	〃	阪本晴康 (TAIYO)
〃	風間英朗 (日本アキュムレータ)		
〃	小坂薫夫 (イハラサイエンス)		(標準化事業/規格事業)
〃	相馬展人 (KYB)		油空圧シリンダ分科会
〃	鐘ヶ江拓二 (東京計器)		開催日 6月9日 (金)
〃	原沢 直季 (コガネイ)		出席者
〃	河口 悟 (CKD)		主 査 樫本晴夫 (甲南電機)
〃	木挽一彦 (三菱電線工業)		委 員 塩田浩司 (コガネイ)
〃	篠根邦夫 (堀内機械)		〃 吉田泰裕 (CKD)
〃	宮坂 篤 (油研工業)		〃 東川智信 (TAIYO)
〃	阿部利恵 (経済産業省)		〃 渡部文雄 (日本シリンダ共同事業)
			〃 河野喜之 (甲南電機)
			〃 谷口長 (SMC)

(標準化事業/ISO 対策事業)

油空圧シール分科会

開催日 6月13日 (火)

出席者

主 査 南暢 (日本バルカー工業)

委 員 中尾雅司 (NOK)

〃 太田正貴 (阪上製作所)

〃 相場宣慶 (東京計器)

〃 小畑博美 (JFPA)

〃 木挽一彦 (三菱電線工業)

〃 北村剛 (油研工業)

〃 宮本博夫 (NOK)

〃 但木郁夫 (荒井製作所)

〃 鈴木康永 (SMC)

〃 益岡道浩 (エア・ウォーター・マッハ)

油空圧継手・ホース分科会

開催日 6月15日 (木)

出席者

主 査 板井淳一 (横浜ゴム)

委 員 岩崎宏文 (イハラサイエンス)

〃 長途登美男 (東京計器)

〃 西脇俊一 (ニッタ)

〃 緒方征嗣 (日東工器)

〃 梅津浩次 (油研工業)

〃 小島研二 (日本ホース金具工業会)

〃 小島博 (十川ゴム)

〃 横岡慎吾 (ブリヂストン)

〃 金城良 (東京計器)

空気圧システム分科会

開催日 6月23日 (金)

出席者

主 査 増尾秀三 (CKD)

委 員 佐々木政彰 (アズビル TACO)

〃 神戸孝典 (甲南電機)

空気圧バルブ分科会

開催日 6月29日 (木)

出席者

主 査 石毛浩二 (クロダニューマティクス)

委 員 大島雅之 (SMC)

〃 河野喜之 (甲南電機)

〃 渡邊陽 (コガネイ)

〃 八手又秀浩 (日本ピスコ)

(技術調査事業)

技術委員会空気圧部会第536回特許分科会

開催日 6月23日 (金)

出席者

幹 事 細田一也 (CKD)

委 員 井野雅康 (SMC)

〃 赤松直人 (甲南電機)

〃 今野英俊 (コガネイ)

技術委員会 水圧仕様技術調査 WG (平 29 第 3 回)

開催日 6月30日 (金)

出席者

主 査 黒須 寛 (イハラサイエンス)

副 査 大林義博 (KYB)

委 員 田邊康伸 (廣瀬バルブ工業)

〃 細井耕平 (堀内機械)

〃 鳥居良介 (阪上製作所)

〃 内田 晃 (日本アキュムレータ)

技術委員会 水圧部会 (平 29 年度第 3 回)

開催日 6月30日 (金) 出席者

出席者

部会長 宮川新平 (JFPA)

委 員 大林義博 (KYB)

〃 田邊康伸 (廣瀬バルブ工業)

// 黒須 寛 (イハラサイエンス)
// 細井耕平 (堀内機械)
// 鳥居良介 (阪上製作所)
// 内田 晃 (日本アキュムレータ)
[オガサハ] 荒井一則 (フジサンケイビジネスアイ)
// 富山俊作 (フジサンケイビジネスアイ)
// レア・ルコント (フジサンケイビジネスアイ)
// 内田元起 (ティ・シー・エス)
// 神 將洋 (ティ・シー・エス)

(広報・PR 関連事業)

第 117 回編集委員会 WG

開催日 6月6日 (火)

出席者

主 査 宮 能治 (KYB)

副委員長 水野純一 (CKD)

委 員 浦井隆宏 (ボッシュ・レックスロス)

// 松島嘉則 (阪上製作所)

// 神戸孝典 (甲南電機)

// 豊田敏久 (川崎重工業)

// 永井茂和 (SMC)

// 東川智信 (TAIYO)

// 宮坂 篤 (油研工業)

// 諸橋 博 (東京計器)

(中小企業関連事業)

中小企業委員会 WG

開催日 6月2日 (金)

出席者

幹 事 松井源太郎 (マツイ)

// 木下純夫 (三尾製作所)

委 員 桐生邦彦 (オックスジャッキ)

// 花岡隆司 (神威産業)

// 高野和治 (光陽精機)

// 森田勇一 (大生工業)

// 松岡 勉 (タカコ)

// 風間英朗 (日本アキュムレータ)

// 岸上宜憲 (日本オイルポンプ)

// 杉崎秀之 (廣瀬バルブ工業)

// 福田賢二 (堀内機械)

// 保坂淳一 (理研精機)

(振興対策事業)

IFPEX2017 実行委員会

開催日 6月2日 (金)

出席者

委員長 矢島俊也 (油研工業)

委 員 谷尾和彦 (SMC)

// 湯浅貴之/河村茂樹 (神威産業)

// 水悟史 (川崎重工業)

// 北村嘉之 (KYB)
// 門垣 勲 (甲南電機)
// 宮田浩明 (コガネイ)
// 村井謙文 (CKD)
// 澤田啓支朗 (タイヨーインターナショナル)
// 内山治 (東京計器)
// 杉村登夢 (日本アキュムレータ)
// 久保康之 (不二越)
// 田中健太 (ボッシュ・レックスロス)
// 宮川新平 (JFPA)

空気圧本部会

開催日 6月6日 (火) ~7日 (水)

出席者

本部長 富田勝憲 (SMC)

副 // 湯原真司 (CKD)

幹 事 中村賢次 (ニューエラー)

会 計 長谷川靖 (甲南電機)

委 員 川端啓之 (アズビル TACO)

// 安藤 進 (オリオン機械)

// 池田敬一 (クロダニューマティクス)

// 川崎久士 (コガネイ)

// 深尾 稔 (TAIYO)

// 澤田啓支朗 (タイヨーインターナショナル)

// 柚木弘司 (日本精器)

以下、空気圧本部会支部総会出席者

大阪支部

支部長 内田 孝 (SMC)

幹 事 竹内利一 (ニューエラー)

委 員 河野正孝 (甲南電機)

// 松岡英彦 (関西オリオン)

// 沖田和久 (日本精器)

// 児玉貴彦 (コガネイ)

// 林 信良 (CKD)

東北支部 田村直美 (東北オリオン)

東京支部 佐藤弘一 (CKD)

神奈川支部 有阪純一 (SMC)

名古屋支部 宮本裕司 (CKD)

広島支部 上田 博 (SMC)

九州支部 鶴羽正徳 (コガネイ)

シリンダ部会

開催日 6月13日 (火) ~14日 (水)

部会長 河井 崇 (KYB)

委 員 村上博昭 (光陽精機)

// 米田正晴 (TAIYO)

// 福田賢二 (堀内機械)

// 沢辺 充 (三尾製作所)

~~~~~  
月間行事概要  
~~~~~

<6月>

- 2日(金)
 - ・振興対策 IFPEX2017 実行委員会
 - ・中小企業(委)WG
- 6日(火)
 - ・編集(委)WG
- 6日(火)～7日(水)
 - ・振興対策 空気圧本部会
- 9日(金)
 - ・標準化(委)シリンダ分科会
- 13日(火)
 - ・ISO(委)油空圧シール分科会
- 13日(火)～14日(水)
 - ・振興対策 シリンダ部会
- 15日(木)
 - ・ISO(委)油空圧継手・ホース分科会
- 21日(水)
 - ・技術/標準化合同委員会
- 23日(金)
 - ・ISO(委)空気圧システム分科会
 - ・技術(委)空気圧部会第536回特許分科会
- 28日(水)
 - ・国際交流 国際委員会及び講演会
- 29日(木)
 - ・振興対策 IFPEX2017 出展者説明会
 - ・標準化(委)空気圧バルブ分科会
- 30日(金)
 - ・技術(委)水圧部会

経済産業省のHPでは①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁HPでも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>

☆経済産業省ホームページ